

元気なあなたも対象です！
～年に1回は健診・がん検診～

健康づくり課（南有馬庁舎） ☎73-6641



集団健診・個別健診ともに予約が必要です。5月中旬に郵送予定の緑色封筒「令和6年度南島原市 健診のお知らせ」をご確認の上、受診してください。

● 集団健診

☎ 6月10日～14日、16日～17日

☒ 北有馬保健センター

● 予約受付期間：5月16日～27日(土日を除く)

☎ 6月18日～22日、24日～26日

※ 6月26日は、子宮・乳がん検診も受診できます

☒ 加津佐保健センター

● 予約受付期間：5月20日～31日(土日を除く)

集団健診予約受付：けんしん予約センター
☎0120-611-711

※ 上記予約受付期間内に電話予約してください（受診希望の3日前までであれば、予約状況により予約ができる場合がありますので、けんしん予約センターにご確認ください）。

※ 聴覚に障がいがある人は、福祉課にFAX（85-3142）をするか、手話通訳にご相談ください。

※ 個別健診を希望する人は、5月16日～令和7年2月28日に直接医療機関に電話で予約してください。

〈お願い〉 40～74歳の南島原市国民健康保険加入者で、勤務先で実施される健康診断を受診する場合は、健診結果のコピーを健康づくり課へご提供ください。



家庭教育支援「わくわく広場」

生涯学習課（南有馬庁舎） ☎73-6703



市LINE申込

子育てに役立つ講座を開催します。保護者のみでも、子ども連れでも参加できます。

【内容】

①お父さん、お母さんへの読み語り

☎ 5月17日(金) 午後2時～3時

● 講師…図書館職員、家庭教育支援員

②生活リズム・離乳食教室

☎ 5月24日(金) 午後2時～3時

● 講師…市こども未来課

※ 調理実習はありません

【共通事項】

☒ ありえコレジヨホール

定15人程度（子どもを含む）

料無料

☒ 市内在住の保護者

☒ 講座の3日前まで

☒ 市LINE、電話または窓口で申し込んでください。

乳幼児の5種混合ワクチン予防接種開始について

こども未来課（南有馬庁舎） ☎73-6652

これまでの4種混合ワクチン（ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ）に“^{ヒブ}Hibワクチン”が追加された「5種混合ワクチン」が4月から導入されました。

5種混合ワクチンは、4種混合ワクチンと単独のHibワクチンを一度も受けていない人が対象となります。接種を希望される場合は、新しい予診票が必要となります。

「母子健康手帳」、「予防接種手帳」を持参の上、各支所で手続きを行ってください。

すでに4種混合ワクチン、単独のHibワクチンの接種を開始している場合は、これまで通り別々の接種をお願いします。

たいじょうほうしん
帯状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成

こども未来課（南有馬庁舎） ☎73-6652

● 帯状疱疹とは

幼少期に感染する水ぼうそうのウイルスが原因で起こります。

水ぼうそうが治った後も、このウイルスは神経節に潜んで、過労やストレス、加齢など免疫力が低下した際に、再び活性化して帯状疱疹を発症し、皮膚への症状だけでなく、神経にも痛みが現れます。

☒ 市内に住所を有し、申請時点で満50歳以上の人

● 対象ワクチン

このワクチンは、予防接種法に基づかない任意の予防接種となりますので、かかりつけ医などにご相談の上、効果や副反応など十分に理解して接種を受けてください。

帯状疱疹ワクチンは2種類あり、接種方法や回数などに違いがあります。

助成金の申請は、どちらかのワクチンで生涯に一度限りとなりますのでご注意ください。

ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種方法	皮下注射	筋肉内注射
接種回数	1回	2ヵ月間隔で2回
接種費用	約9,000円	約22,000円/回
助成額	接種費用の2分の1 (上限：4,000円)	接種費用の2分の1 (上限：10,000円/回)
発生予防効果	約50%	約90%以上
持続性	約5年間	10年以上 ※11年目以降は延長試験実施中
重大な副反応 (頻度不明)	アナフィラキシー、無菌性髄膜炎、 血小板減少性紫斑病	アナフィラキシー
注意点	免疫機能に異常のある疾患をお持ちの人や免疫抑制剤内服中の人は接種できません。	標準的な接種間隔は、1回目の接種から2ヵ月後です。2ヵ月を超えた場合は、6ヵ月後までに接種を受けてください。 ※6ヵ月を超えた場合は、助成対象外となります。

※ 軽微な副反応として注射部の痛みや腫れ、発熱、頭痛などが起こる可能性があります。

※ ワクチン接種の健康被害について、本人の申請になりますが、補償制度があります。

● 申請受付期間… 6月3日(月)～28日(金)

※ 予算上限に達した場合は、重症化リスクを考慮し、年齢の高い順とさせていただきます。

● 助成申請～接種までの流れ

- ① こども未来課または各支所に備えている申請書に記入の上、提出
- ② 決定通知書および接種費助成券などを申請者に郵送
- ③ 医療機関に接種予約
- ④ 接種費助成券および予診票を医療機関に持参し、接種
- ⑤ 助成額を除いた費用を支払い

